

# 🏠 たちあらい 議会だより

No.142

平成26年5月2日  
発行/大刀洗町議会



P2

26年度  
予算

82億円でスタート

P8

3月  
定例会

就学前医療費無料化へ

P10

町政を  
問う

一般質問 9人が登壇

P19

委員会  
報告

議会のご意見番を委嘱

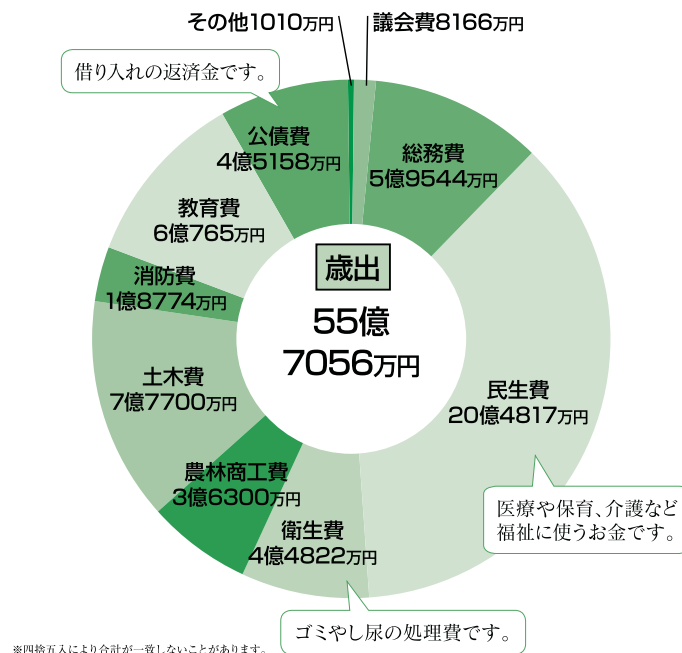
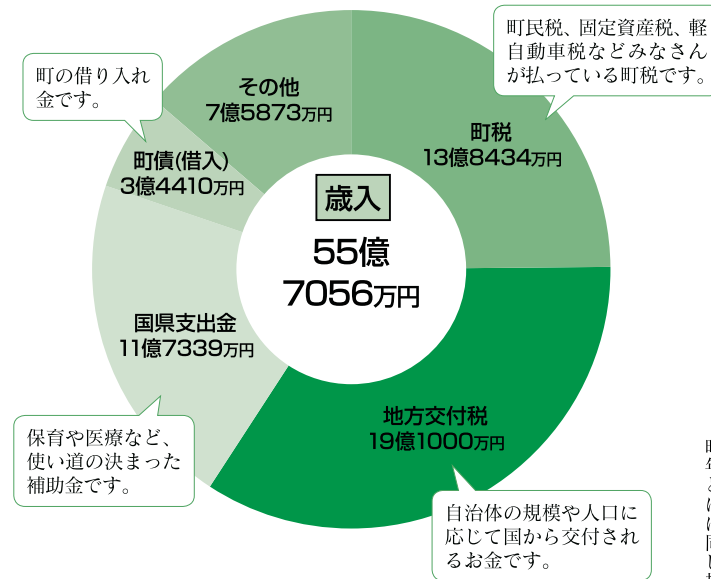
P22

町民の  
声

ごみ袋の見直しを

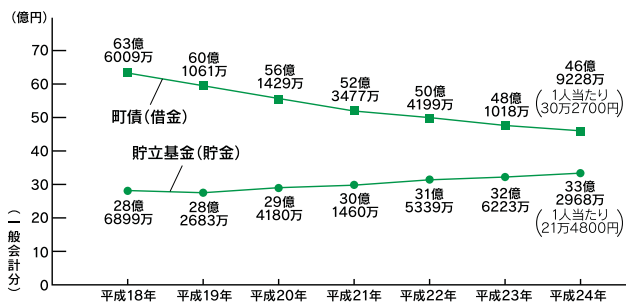
3月議会では、26年度の当初予算を審議し、すべての会計予算を可決しました。昨年とほぼ同じ規模となっています。

一般会計 55億7056万円の内訳は



※四捨五入により合計が一致しないことがあります。

一般会計  
55億7056万円  
特別会計  
26億302万円



借り入れの額は、平成18年をピークに減少傾向です。近年は新規の建設事業は少なく、学校やドリームセンターなど、既存の施設の改修が主となっています。

このほか下水道建設の借り入れ(残り57億円)などがありますが、建設工事の返済には国から補助金が出る事が多く、金額の大小ではいちがいに判断できない仕組みになっています。

(単位: 円)

	25年度末見込み	26年度増減見込み	26年度末見込み
財政調整基金	15億4746万	400万	15億5146万
減債基金	5億6400万	155万	5億6555万
公共施設整備基金	1億5688万	△1107万	1億4581万
地域振興基金	2億2600万	0	2億2600万
農業振興積立基金	1億267万	28万	1億295万
水と土保全基金	1001万	0	1001万
下水道施設整備基金	2984万	7008万	9992万
消防施設等整備基金	1億104万	△323万	9781万
災害対策基金	3000万	7万	3007万
教育施設整備基金	2億7930万	1090万	2億9020万
土地開発基金	1億9535万	22万	1億9557万
高額医療貸付基金	200万	0	200万
合計	32億4455万	7280万	33億1735万

町の貯金は増加傾向にあります。家庭の普通預金にあたる財政調整基金は15億5000万円です。学校施設や下水道の将来の改修にそなえ、26年度は教育施設基金、下水道整備基金に積み増しする予定です。

貯金の内訳と  
今後の予定は?

(単位: 円)

	25年度	26年度	比較
国民健康保険特別会計	17億7619万	17億803万	△6816万
大刀洗診療所特別会計	1020万	304万	△716万
後期高齢者医療特別会計	1億7213万	1億7889万	676万
土地取得特別会計	420万	441万	21万
下水道特別会計	6億9561万	7億865万	1304万
合計	26億5833万	26億302万	△5531万

特別会計とは、特定の事業や、特定の収入で事業を行う場合に、一般会計と区別して設置する会計です。

大刀洗診療所会計は、25年度から民間法人による管理制度を導入したため、会計方法と予算額が変わっています。

貯金と借金の  
状況は?

状況は?

特別会計とは?  
内容は?

内容は?



# 26年度の主な事業は？

- 新規** 消防団に本部分団を設置 1573万円  
組織の充実と、日中の火災への出動態勢を補完するため、役場職員による分団を設置。消防車は国から無償で貸与される。
- 継続** 道路の改良 9650万円  
狭い町道の拡幅や通学路の歩道設置など、安心して通行できる環境を整える。
- 継続** 橋梁の長寿命化 1400万円  
老朽化している橋の設計と工事。
- 継続** 病後児保育制度 458万円  
病気の回復期にある児童に対し、家庭や保育園に代わって保育をおこなう。
- 新規** 臨時福祉給付金 5065万円  
消費税率引き上げによる負担増を緩和するため、低所得の方へ臨時的に給付する。
- 拡充** 乳幼児医療費へ助成 3792万円  
小学校就学前の医療費は、3歳未満と同じく全額無料とする。
- 新規** 小学校の施設を改修 6784万円  
大堰小のプール改修や、菊池小の大規模改修設計、体育館改修など。
- 新規** 町立図書館の改修 1120万円  
26年度は改修のための基本設計をおこなう費用。
- 新規** 農業用施設の改修 6450万円  
豪雨災害による農道補修や、水路の改修、ため池の<sup>しほ</sup>深瀬など。
- 新規** 校区センターの耐震診断 569万円  
旧基準で建築された南部コミュニティセンター、就業改善センターの耐震診断をおこなう。

## Q&A 予算委員会の 質疑から

**臨時福祉給付金 5065万円**

**議員** 消費税増への対応として、臨時福祉給付金が計上されている。1人1万円ということは、約5千人が町内で対象者となるのか。

**課長** 児童手当対象者を含めると約8000万円を計上している。町民の半数以上が対象となる見込み。

**西太刀洗駅前駐車場整備 400万円**

**議員** 駅前の小郡市所有の土地を、大刀洗町がお金を出して整備



西太刀洗駅に残る未整備の土地

する理由は、

**課長** 利用者、地元住民から防犯、駐車利用向上のための要望があり計画した。小郡市とは無償の賃貸契約をする。

**議員** 契約期間は、更新できるのか。

**課長** 期間は3年。自動更新の条項がある。

**筑後川フェスティバル事業費 124万円**

**議員** 誰が責任者となって実施するのか。

**課長** 実行委員会を組織して、水道企業団などからの交付金と町からの負担金で実施する。筑後川に関わる多くのNPO団体を中心に推進していく。26年度は大刀洗町が開催地になる。

**シンガポール事務所負担金 144万円**

**議員** 町の特産品を海外に売り込める事業見込みは。

**課長** 月12万円で12カ月分計上した。シンガポールの職員がレストランや百貨店などと交渉している。1社から具体的な提案をもらっているがまだ販売実績はない。

**議員** 商品選考の透明性や公平性の担保はどう考えているか。

**課長** 行政としての課題はあると思うが、生産者の方が共有できる販路を提供したい。

**町ホームページ作成委託 486万円**

**議員** 公式ホームページ作成委託料(リニューアル)の内容は。

**課長** 外国語のページを作成する予定。英語は必須。予算内で中国語と韓国語も作りたい。

**定住促進事業費 63万円**

**議員** 具体的にはどのように取り組むか。

**課長** 都心部の方の大刀洗町への移住と、現在大刀洗町に住んでいる方の定住を促す。子育て世代向けの施策をパンフレットに織り込む。5000部を作成し、駅など人の集まるところに配布する。

**議員** 経済的メリットを謳わないと、人は来ないのでは。

**町長** 経済支援は検討していない。安価な保育料、高校の選択肢の優位点などをPRしたい。

**青年就農給付金**

525万円

**議員** 来年度は新しい対象者を予定しているか。

**課長** 給付は5年間が最長であり、継続の方が3名と新規が1名。

**議員** 集落営農組織法人化助成金20万円。法人化の状況は。

**課長** 集落営農は9組織あり、現在、1組織が法人化されている。来年に2組織が法人化される予定。



若い後継者を育成できるか

**障害児者相談支援委託**

172万円

**議員** 内容と対象者は。町単独で継続する仕組みはできているか。

**課長** 小郡市のこぐま学園に委託している。就労支援、活動場所の相談などで今年度前半の相談者は約20名。相談のメールや電話を合わせると20回を超えている。

**議員** 地域福祉計画の中で、障がい者福祉計画も予定しているのか、今後、住民と話し合いながら検討していきたい。

**区長報酬**

1960万円

**議員** 区ごとに世帯数が異なるが、均等割と戸数割の割合についてはどうなっているか。

**課長** 26年度はこれまでと同様、均等割・戸数割が4.6で計上した。

**議員** 今後、区長の仕事内容の把握と報酬の根拠を説明できるようにしたい。

**プレミアム付き商品券補助**

420万円

**議員** 完売はいいことだが、商工会の会員全体のメリットになっているか。1人でも多くの町民に行き渡るような検証はされたか。

**課長** なるべく町全体に行き渡る売り方を検討したい。商工会、産業課で分析し、会員、町民にとって良い方向に改善したい。

**議員** 一部の業種や、車検など多額の支出用にまとめ買いされている現状がある。効果的に売る工夫を。

**中学生海外研修旅費**

180万円

**議員** 対象は5名とあるが、行き先と選考方法は。

**課長** 行き先はシンガポールを予定している。中学校を中心に、作文や面接で選抜する。英語力、ALTとのコミュニケーションなどで判断する。面接には、場合によっては教育委員会もかわる。

**給食調理業務**

**議員** 給食調理員には大変な負担がかかっている。人材は少しずつ育ってはいるが、主任は休めない状態。現場はとても厳しいようだが。

**係長** 代替調理員がフル出勤して代わりがいない状況。募集してもなかなか集まらない。代替調理員が増えればもっと円滑になるので人材確保に努力したい。

**反対討論(平山)**

高すぎる負担は地域経済に悪影響を与えるため、国保税の改善、立ち遅れている子ども医療費への助成を。町独自の早急な援助を求めるとともに、国・県へ制度化の要求を。

JAPANG諸事業は、組織の明確化と再検討を。シンガポール進出関連事業は賛成できない。中学生の海外派遣事業は、効果や今後の計画が不明瞭。5人の選抜は、事前に希望者数を十分調査して、派遣人数を再考してほしい。一部の同和団体への補助金投げ渡しは問題解決に逆行するものであり反対。

**国保特別会計**

17億803万円

**議員** ジェネリック医薬品普及のための取り組みは。医療費が1/2割下がると思うか。

**係長** 23年度は保険証に同封して送った。24年度は、希望カードが付いた健康パンフレットを全世帯に配布した。今後も啓発を進めたい。

**議員** レセプト審査支払手数料302万円。大刀洗町にはレセプト審査する職員はいるのか。

**課長** 臨時職員2名を配置し、レセプトの適正化に努めている。

**議員** 特定保健指導委託料36万円。町の保健師では出来ない特別な指導か。

**係長** 集団検診ではなく、医療機関で特定検診を受ける方の分は、その医療機関に対し保健指導の委託料を支払う。

**下水道特別会計**

7億865万円

**議員** 筑後川中流右岸流域下水道事業建設負担金1317万円と、筑後川中流右岸流域浄化センター建設環境整備負担金950万円の違いは。

**係長** 前者は、福童浄化センター建設の負担金。後者は、地元対策費。臭気対策事業などに使われる負担金であり、必要に応じて地元と協議をおこなう。

**議員** 下水道事業の借入れが残り57億円。返済完了時期は。

**課長** 農業集落排水事業は平成39年に返済完了予定。公共下水道事業債は、補修や維持のために今後も借り続ける必要があるため、返済完了時期は確定しない。

議案に対する各議員の賛否(○…賛成、×…反対)

【3月定例会】		長野 正明	山内 剛	森田 勝典	平田 一成	花等 順子	安丸 眞一郎	林 威範	山田 英敏	平山 賢治	後藤 晴一	黒木 徳勝	平田 信将
26年度予算	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国保会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大刀洗診療所会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地取得会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
【25年度補正予算】一般会計ほか4会計													
	人事案2件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	条例制定2件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公民館設置条例改正(利用料の改定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他条例改正8件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大刀洗支所設置条例廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	損害賠償について2件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらない。



## 就学前の医療費を完全無料に

3月議会では、条例改正や補正予算、人事なども審議されいずれも可決しました。大刀洗支所の変更、町施設の使用料改定などが決まっています。

### 子育て 就学前の医療費窓口負担をゼロに

これまでは1ヵ月あたり600円の窓口負担（入院は月3500円上限）があったが、条例を改正し、就学前の自己負担を無料にするもの。予算は300万円を計上している。

### 地域 大刀洗支所から「菊池連絡所」に

「大刀洗支所設置条例」を廃止し、大刀洗支所は菊池連絡所に変更する。

### 利用料 公民館などの利用料を改定

消費税の引き上げにともない、中央公民館、校区センター、ドリームセンターなど町施設の利用料を改定する。

### 消防 役場に本部分団、報酬も改善

各校区の4つの分団に加え、役場職員による本部分団を設置する。役場敷地内に車庫を新設し、ポンプ車は国から無償で借りる。また、国からの通達もあり、消防団員の待遇改善のため報酬を一部引き上げる。

### 議員 連絡所になった

でも住民サービスの低下はないか。今後の見通しは。

### 議員 ターに併設される

就業改善センターに併設されているが、センターと連絡所を連携した運営はできないか。

### 課長 小郡市に運営

の例があるが、今後の課題とされている。

### 反対討論（平山）

連絡所の根拠となる条例が制定されてない。存続の担保がなく不安が生じる。

### 利用料が一部改定された施設

- ・ドリームセンター ・運動公園
- ・中央公民館 ・勤労者体育センター
- ・各校区センター ・ぬくもりの館 など

### 反対討論（花等）

全体の使用料収入からみても3%の引き上げで安定財源確保にならない。どれくらいの使用料が妥当なのか、抜本的かつ総合的な見直しが必要。



役場職員による本部分団



### 道路 町道の認定

鶴木交差点から北への57mを町道に認定する。

### 議員 用地の取得は

買収か寄付か。買収であれば契約はすんだのか。

### 課長 買収を予定し

ており、今後、段階的に用地交渉を進める。

### 議員 現に道がなく

ても町道として認定できるのか。

計画決定段階で認定が可能である。

### 反対討論（花等）

鴨屋敷線は、国道322号線の整備に関わるもので、国道の整備が未定のままで、町道として認定し用地買収を進めるのは反対。

### 賛成討論（黒木）

鴨屋敷線は、国道と北側の町道を結ぶもので、地域住民にとって大事であり、交通混雑緩和にもなり賛成する。

### 教育 教育支援委員会の設置

教育委員会の付属機関である大刀洗町就学指導委員会を廃止し、新たに大刀洗町教育支援委員会を設置する。

### 議員 改正の理由は

これまで、関である大刀洗町就学指導委員会を廃止し、新たに大刀洗町教育支援委員会を設置する。

### 課長 これまでは、

就学指導の形で年2〜3回開催してきたが、今後は就学に限らず、教育全般にわたる情報提供を含めて支援する組織とするため。

### 教育委員の任命



船木 隆氏(再)

前任者の退任にともない任命。任期は26年4月から4年間。

### 固定資産評価委員の推薦



平田 美穂氏(再)

任期満了にともない再任。任期は26年4月から3年間。

### 補正予算

## 下水道整備、公共施設整備基金を積み立て

25年度一般会計予算の最終補正は、7070万円を追加し総額を62億1360万円としました。主な追加として、下水道整備基金、公共施設整備基金への積み立

て増や、通学路対策の工事が計上されています。国民健康保険計は3034万円を追加しました。これは医療費の伸びによるものです。

### 補正予算で追加された主な事業

項目	追加額
公共施設整備基金へ積み立て	3621万円
下水道施設整備基金へ積み立て	7001万円
通学路対策工事費	2250万円
早期退職にかかる手当組合負担金	892万円
障害者(児)介護・訓練給付費	1157万円
保育士処遇改善のための臨時給付金	281万円

### 損害賠償の決定

■中学校での体罰にかかる治療費、および賠償。  
■町所有の自動車物が損事故を起こした案件。

2つの件について、当事者と和解が成立したので議会に提案された。



黒木 徳勝 議員

# 町政を問う！

## 問.都市計画道路の今後の計画は

**町長** 早急に県と協議をおこなう



混雑する交差点（山隈）

**議員** 大刀洗の都市計画道路は、平成14年に5路線が告示されている。①西大刀洗草分線（1820m）②陣ノ内 富多線（2490m）③大刀洗公園線（810m）④本郷駅前線（910m）⑤大塚駅前線（200m）

**町長** 都市計画道路は、まちづくり整備として、住宅、商業、工業など用途に分けた市街地を形成するため、用途地域や交通量を調査し決定した。

**議員** 性は理解しているが、策定に至っていない。整備については審議会や議会にはかるなどして、協議を進める。

**町長** 町長は都市計画をどのようにするかは考えていないとの回答だが、議員も勉強し協力する体制を作りたい。町は県との話し合いを早く進めていただきたい。

**町長** 都市計画道路の重要

**町長** 都市計画道路を大刀洗町がやることについて、町がどう考えるかをまず確かめた。

# 一般質問

一般質問は、議員が町の行財政全般について現状や方針を質問し、執行機関の町長や課長が答弁します。議員1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分です。議会だよりに掲載する内容は、質問者自身が要約し、広報委員会が校正したものです。質問の全文は、インターネットのほか、議会事務局、各校区センターに議事録を置いてありますのでご覧ください。



森田 勝典 議員

## 問.職員の職務専念義務を問う

**町長** 節度を持って行動するよう指導

**議員** 勤務時間中にタバコを吸う職員が目立つが、町民の目から見ると緊張感がなく見えるのではないかと。勤務中は真摯に職務に取り組んでほしいが町の見解は。勤務管理の方法はどうか。

**町長** 確かに勤務時間内に喫煙している職員もおり、住民からの指摘もあった。地方公務員法に職務専念義務が規定されている。今後も喫煙する職員のみならず、全職員に節度を持った行動を促す。

**議員** 非常に難しい。本郷橋の架け替えは、橋の架け替えとなるので、本郷橋を工事するよう県と協議していく。

**町長** 協議する



最近ではダンプカーの通行も多い

**議員** 非常に難しい。本郷橋の架け替えが決定した際には車道と歩道が分離した安全な橋を要望したい。

**町長** 指摘のとおり許可を得ず私用地を通行していたので関係各位にお詫びを申し上げ、近日中午に協議を行う。

## 問.陣屋川に歩行者用橋を

**町長** すぐには難しい

**議員** 本郷小前に架かる陣屋川の橋は古くて狭く、郵便局や本郷駅方面に行く歩行者は大変な恐怖である。歩道専用の橋を架けられないか。

**町長** 陣屋川の改修計画がやっと実現する運びとなったが、

**議員** 橋の架け替えは下流から行うので、本郷橋は数年先になると思う。歩行者専用となると、建設条件によっては現況より1m以上も高いところに架けなければならぬので、県と協議はするが簡単に実現するものではないと思う。

**町長** 指摘のとおり許可を得ず私用地を通行していたので関係各位にお詫びを申し上げ、近日中午に協議を行う。

## 問.町のバスは適正な運行を

**町長** 協議する

**議員** 町が所有する福祉バスが、ふれあいセンターに来るときに町道が狭いために、途中のJA旧支所用地や運送会社敷地内を通行しているが、町当局は把握しているか。もし失念していたのであれば地権者と早急に話し合い、穏便に解決を願う。





安丸 眞一郎 議員

# 町政を問う！

## 問. 消防団員確保のための広報を

### 町長 協力的事業所制度など検討

**議員** 町外勤めの住民が増え、地域防災の要である消防団の団員確保が全国的に厳しい状況にある。これまでに以上に広報施策を強化すべきと考えるが。

**町長** 24年度を集中的広報活動の年として、消防団の行事を広報誌に大きく取り上げるとともに、災害現場での活動の様子や団長と新成人の対談。映画「ふるさとがえり」上映、脚本家の栗山氏や大刀洗消防団長をパネラーにパネルディスカッションを開催。1～3月を消防団入団促進キャンペーンと位置づけ、消防団加入ポスターを駅、商店などに掲示し団員確保に努めている。



**町長** 指摘のように、来てもらうだけではなく、出かけていって広く知っていただくよう検討する。

**課長** 本部分団は、未経験の団員が多いので早く実践が結びつくよう訓練を進めていく。体育大会での操法展示は、団長や各分団とも協

**議員** 安全面での問題ははないのか。

**課長** 昨年、車検を受けており、当面1、2年は使用に耐えようと考える。

**町長** 6名、一般団員（女性3名）の10名体制。車両は元4分団のポンプ車を使う予定だったが、国から無償貸与されることとなった。貸与までは更改前の4分団の車両を使う。

**議員** 本部分団の組織体制は。

**町長** 分団長、機械員

**町長** これまでも多くの分団に入団し活動をしてきており、消防団活動への理解は十分に醸成されていると思う。団員が一部の部署に偏ることがないよう業務の特性も考慮し配置する。住民への周知は、広報誌やホームページでお知らせしたい。

**議員** 業務への影響、職員の相互理解、住民への周知はどう進めるか。

### 問. 役場職員による本部分団設置は

#### 町長 10名体制で組織する

**議員** 消防団協力事業所表示制度の取り組みは。消防団支援法を受けて国、県も進めている制度であり、町としても取り組んでもらいたい。

**町長** これまでは団員の組織率が比較的高く、制度への取り組みは考えていなかったが、今後検討したい。

議したい。

# 一般質問

## 問. 開発行為の整備への対応は

### 町長 連絡会議を開催し業者に指示



後藤 晴一 議員

**議員** 賃貸住宅建設などの開発行為について、申請から許可、完成までの流れは。

**町長** 開発業者へ整備要綱について説明し、申請書・図面・同意書などが提出される。それを受けて役場内の連絡会議を開き、開発業者に必要事項を指示する。

**議員** 廃止、閉鎖を含む開発行為の行政区、関係区域への住民説明は。

**町長** 整備要綱にも関係者から施工意見書を提出してもらう。開発業者に対しては、開発区域の隣接地権者と関係者へ事業計画の説明、結果を報告書で求めている。

**議員** 開発行為により建築された大型遊戯施設が廃止、閉鎖された場合、町の対策は。

**町長** その場合は開発業者が町に報告する義務の規定がなく、町としては実情把握ができていない。

**町長** 現要綱では、公園、緑地については、開発区域面積が3千㎡以上であれば、3%の整備、計画戸数が百戸以上のときは、集会場の敷地330㎡の土地を確保し、町に無償譲渡としている。

### 問. 甘鉄今隈駅と周辺の整備を

#### 町長 交渉してすすめたい

**議員** 閉鎖された広大な敷地が残されていれば、住民の皆さんが関心を持つのは当然と考える。開発時に、閉鎖時の処理も明記する必要があるのでは。

**町長** 所有者に対し、行政からは将来の事を問うことは難しいのではないかと思う。次の開発時の届け出で審査をするので、しばらく推移を見たい。

**議員** 甘鉄の今隈駅舎にトイレがない。また、アクセス道路に防犯灯がなく夜間は危険である。整備の考えは。

**町長** トイレの整備は、さっそく甘鉄に交渉し前向きに考えたい。下水道がないので整備方法は検討する。防犯灯については、町内は整備済みであるが危険であれば検討する。



トイレのない今隈駅



平田 信将 議員

# 町政を問う！

## 問. 企業誘致に専門の部署を

### 町長 現状の体制で推進



増設がすすむ田主丸のダイハツ久留米工場



久留米・広川新産業団地

**議員** 国の借金が1千兆円を超え、地方も交付金・補助金が削減されると予想されるので、町が自主財源を確保することは極めて重要。町の発展のため、企業誘致を進める専門部署を設ける考えはないか。

**町長** 町が取り組むべき課題は多くあり、雇用と税収の確保もその1つである。しかしながら、現状で職員の配置から判断すると、新たな専門部署の設置は難しいと考える。

**議員** 周辺の市町の取の額を見ると、朝倉市が8億3千万円、久留米市が33億円、広川町が2億円、うきは市が1億8千万円、小郡市が3億1千万円、筑前町が1億6千万円。いっぽう大刀洗町は7500万円で、総額も一人当たり額も最下位である。

**町長** 町としては、今の経済情勢や職員体制など厳しい状況の中においても、ある程度の企業誘致の成果は上がっていると考えており、隣接自治体と連携して新産業団地を先行造成することは

**議員** 実績のある久留米市と連携し久留米市・大刀洗町新工業団地を造成するなど、国・県の規制緩和特区を視野に、企業誘致を進めるべきでは。

**議員** 近隣の例を見ても、小郡市・鳥栖市と連携して味坂地区に大規模な工業団地の造成計画があると聞く。

**議員** 誘致企業など開いており、ドリームまつりにも参加、協力してもらっている。その会を

**議員** 各校区の地域づくりの中に入ってもらうことも大事だと思うので把握と推進に努めていただきたい。

こうした実例を見ながら今後も誘致を推進してもらいたい。



山内 剛 議員

# 一般質問

## 問. 町内企業の実態把握は

### 町長 現時点では難しい



企業が集中する山隈地区



商工会はつどいを開催している

**議員** 町内企業の実態は町としてすべて把握しているか。

**町長** 企業の実態については法的問題もあり、町で把握することは難しいものがある。法務局での登記簿調査や民間の信用調査会社による調査結果の購入によらなければ難しい状況で、現在は県が実施する産業用地調査などに合わせて立地企業の実態把握に努

**議員** 企業が撤退するときは町へ報告があるか。撤退した後や、新たな企業が来る場合、把握しているか。

**議員** 現時点では有効な実態把握の方法は持ち合わせていないが、事業所の新設増設には固定資産税の課税免除を行っており、新設増設を検討している企業か



# 町政を問う！

## 問. 大増税から住民を守る町政を

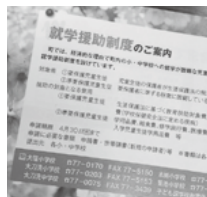
平山 賢治 議員

## 答 影響を受けないよう対応

**議員** 10兆円を町の人口で割ると、10億円もの負担が町民にのしかかることになり、その人の生活はもちろんだ、地域経済にも打撃は大きい。生活困難な人を見逃さず、これまで以上に目を配り、あらゆる制度を駆使して苦難の解決にあたっていたらいい。

**副町長** まだ試算していませんが、さまざまな数字を見ながら部内で検討したい。

**議員** アベノミクスの恩恵を受けるのはごく一部の富裕層であり、大多数の人たちは物価高と大増税に苦しんでいる。消費税増税と社会保障の削減による国民の負担増は10兆円にもほり、大洗町も深刻な影響を受けると思いますが、町内の影響見込み額は試算しているか。



制度の周知を

**議員** 生活保護の基準を引き下げにより、住民税の課税限度額や保育料などに影響しないよう対策を。就学援助制度も生活保

## 問. 就学援助の充実と徹底を

### 教育長 切り下げにならないよう努力

護を基準としている。引き下げにより対象から外れる家庭はないか。

**教育長** 25年度の対象者で試算したところ、援助対象から外れる人はいなかったが、今後は切り下げ前の基準を参考に認定したい。

**議員** 制度の周知徹底については、他の

**課長** 町の広報のほか、各学校で入学時に説明している。

**議員** 制度の説明は学校まかせでなく行政が責任を持って把握を。また書式がきちんと保護者に渡るよう徹底してほしい。

## 問. 高負担解消へ、基金も活用し財政出動を

### 町長 今のところ考えない

他の自治体と比べても、特に負担が高いのが国保税と小学生医療費だ。一人あたり国保税は県内3番目の高さで、払いたくても払えないとの声は大きい。町の財政状況は良好で、貯金も積み増し傾向にあ

**議員** 増税で暮らしが大変なときだからこそ、適切な財政出動を。

**町長** 一時的に財政措置しても長続きしないと考えるし、2000万円ですべて1世帯1万円引き下げても効果は低いのでは。

**議員** 1世帯平均1万円引き下げると、一番負担率が高い中所得者は年間数万円の減税となるはずなので検討を。

# 一般質問

## 問. 業務の優先順位は的確か

林 威範 議員

## 町長 職員への意識づけを継続する

**議員** 災害時の連絡手段は、電話回線よりもWifiが有効との報告もある。環境は

**町長** 事業継続計画は作成していないが、業務の基幹となるシステムは大型発電機の設置により停電時でも業務を継続できる。また、データの管理は耐震性を備えた民間施設を活用するなど対策を実施している。

**議員** 地域における防災体制の強化が求められているが、災害時の業務継続についての対策は。

**町長** 事業継続計画は作成していないが、業務の基幹となるシステムは大型発電機の設置により停電時でも業務を継続できる。また、データの管理は耐震性を備えた民間施設を活用するなど対策を実施している。



久留米広域消防本部の指令室

**議員** 事業継続計画(BCP)を作成することで、通常業務の

**課長** 情報資産を守るセキュリティポリシーを策定し、現在見直しを検討している。

**議員** 自治体を狙ったサイバー犯罪が増えているが対策は。

**課長** 各校區センターでWifi通信網が利用できる環境を整えた。26年度には有効活用できるようにしたい。

整っているか。

**議員** 学校外での教育機能の低下が問題視されるなか、指導員の役割は重要であるが、質の向上、人員確保面でのサポートは。

**教育長** 指導員には、国、県などが行う研修に積極的に参加できるようにする。今後の新制度で求められる有資

**議員** 児童保育が市町村事業に変更される可能性が高いが、今後の対応は。

**教育長** 児童保育が市町村事業に変更される可能性が高いが、今後の対応は。

優先順位も的確になると思うがどうか。

**議員** 現在の保護者は、継続性や安定性に難点がある。27年度から新制度がスタートするの

**教育長** 現在の保護者は、継続性や安定性に難点がある。27年度から新制度がスタートするの

**議員** 児童保育の確保については実状を踏まえて協力を進めていく。

**議員** 労働面での保護者への支援をどう考えるか。

いても何を優先するべきかという視点のもとで業務遂行を考えるように、職員への意識づけを継続していく。

## 問. 児童保育が定住促進の柱となれるか

### 教育長 27年度に向け改善が必要

児童保育が市町村事業に変更される可能性が高いが、今後の対応は。

**教育長** 児童保育が市町村事業に変更される可能性が高いが、今後の対応は。

**議員** 児童保育の確保については実状を踏まえて協力を進めていく。

**議員** 労働面での保護者への支援をどう考えるか。

**議員** 児童保育の確保については実状を踏まえて協力を進めていく。

**議員** 児童保育の確保については実状を踏まえて協力を進めていく。

# 議会改革への取り組み

～議会のご意見番をお願いしました～

12月に新しく制定した議会基本条例では、議会を積極的に傍聴し、議会へ意見を述べていただく住民の方（議会モニター）をお願いすることとしています。

4月に6名の方に対して委嘱状を交付しました。モニターの方からは「これまででもよく傍聴していた。自分なりの意見を伝えたい」「軽い気持ちで応募したので行政の仕組みをわかっていないが、議員といっしょに勉強したい」といった決意をいただきました。住民目線の議会を進めるため、今後よろしく願います。



## 議会モニターに関する規定

民主的な議会運営を推進するため、モニターに選任された方々に本会議や委員会を傍聴してもらい、議会に対して意見をいただく。モニターは公募による（最大8名）

## 委員会報告

### 基本条例をどう具体化するか

#### 議会改革特別委員会

1月に佐賀県鹿島市と長崎県大村市を訪問。研究目的は議会基本条例制定後の実践について。

鹿島市は、議員を4～6名に編成し、6会場で開催している。どういったテーマで報告するかが課題だが、近年は町を二分する議題があり、報告会でも議員ごとに意見

大村市は21年に基本条例を制定。「市民と議会をつどい」という

議会運営では、特に議題がない場合でも毎月1回の協議会を開催し、議員間の討論を重視している。

大刀洗町議会でも、より多くの人に来ていただける懇談会の開催、各種団体との懇談、議員間討議の充実などに踏み出したところがある。

# 町政を問う！ 一般質問

## 問.業務連携のあり方を問う

### 町長 積極的に連携をすすめる



花等 順子 議員



地域での健康づくりのとりくみ

**議員** 100人以上いたる正職員が現在80人と、ここ5～6年で2割以上削減されている。町長は、課内・課間連携して業務を効率よく遂行するよう示唆しているが、どのような連携がなされ、改善されているか。

①課内連携  
②課間連携  
③社協との連携  
④校区地域づくりとの連携

**町長** ①仕事の平準化を図るとともに、課内の連携を強化するために、職員は辞令は課を単位とし、課長の裁量で職員の課内配置を行える仕組みにしている。

②ほかの課や係と連携する必要が生じた場合は、関係課・係で構成する連絡会議を設けて積極的に連携体制を整えている。

**課長** ■地域づくり：地域振興課を事業

**議員** ■さらに具体的な取り組みを開かせてほしい。

③社協は役場の福祉係と同様に、地域福祉に重点をおいた活動をしている。役場は生活扶助、障がい者補助金助成などの直接的支援を担当している。社協は住民の生活に密着した活動を行っている。

④地域づくりと行政の連携を推進するため、企画財政課を改変して地域振興課を設置した。しかし、当初期待したほどには至っていない。これからは、各校区の地域づくりと各課の連携が縦糸と横糸でしっかり結びられるよう、新たな連携の基礎を構築していく。時代に合った住民自治、地域振興のあるべき姿を地域の方々と共有しながら取り組む。

**議員** ■校区の地域づくりと各課が連携することで事業が効率よく推進され、地域づくりも活性するので活発に連携を進めてほしい。

※ほかに男女共同参画社会の視点から、中学校の男女混合名簿への移行について質問した。

■要保護や特別支援教育：子育て支援係と健康福祉課が協力。

■業務に、関係課で構成する会議を再開。  
■社会的障壁と税番号制度：全庁的に取り組む。  
■要保護者見守り事業：社協と連携、ミニデイ：社協と地域包括センター。健康体操や自立支援協議会の運営などは社協と連携。



## 委員会報告

### 放置された廃屋にどう対処するか 建設経済委員会

放置された空き家・廃屋が全国で問題になっており、大刀洗町でも何軒か苦情が上がっており、議会でも条例化の要求がなされている。とりの朝倉市で条例化されており状況を調査した。

朝倉市でも住民の流出、経済的事情などによって廃屋が増えており、相談も増加傾向にあるが、これまでは応



台風シーズンの前に対策を

急措置にとどまり問題の抜本的な解決になっていなかった。そこで条例制定のための会議を設置し、権利、契約、資力、行政代執行など法律的な見地から検討を行った。条例は、老朽化し危険と判断された家屋に限定し、(1)相談があると詳しい状況を聞き取って現地確認。

(2)認定基準にもとづいて、市役所の建築士が危険度判定をおこなう。(3)危険家屋と認定された場合は台帳を作成し、所有者を調査し文書で通知。いくつかの段階で催告、警告をおこなう。

所有者や相続者に資力が無い場合、行政による代執行の可能性も考えられるが、法律上厳しい制約が課されており、実際にはそれほど解決できるかは未知数の部分も多い。

国が空き家対策の法令を検討中とのことでもあり、これらの動きも見ながら大刀洗町でも実効ある対策を提案したい。

## 委員会報告

### 議会の身の回りを精査する 議会運営委員会

議会運営のあり方を調査するため、佐賀県基山町と白石町を訪問した。

#### 基山町

■「あて職」の辞退  
議員に自動的に割り当てられる「あて職」(審議会や各種団体の委員)を辞退し、法令で定められているものを除いては町の諮問機関に参加しないこととした。二重の参加を防止し、議会が自由に意見を述べることができる。

#### 白石町

■傍聴規則の見直し  
議会の傍聴規則は、半世紀も前に作られたまま改正されておらず、時代遅れや差別的な規定も残っていたため、担当議員で検討し、改正した。

#### 白石町

■映像の配信  
22年度から本会議の映像をケーブルテレビで配信。よく見てもらっているようだが、そのせいか傍聴者は

減ったとのこと。

■議案書の貸し出し  
傍聴の方に議員と同じ議案書を貸し出して、議事を理解しやすくなった。ただし用意している冊数は限りがある。

■議会出前講座の開催  
議会報告会を開催して住民が来るのを待つのではなく、地域の団体や老人会などの会合に議員が出向いて懇談する。

これらの取り組みは大刀洗町議会でも見習うべきで、あて職の辞退、映像配信、出前講座などは議会に持ち帰って検討を進めている。規則の見直しや費用の精査も必要と思われるので考えたい。

## 委員会報告

### 介護と高齢者福祉の実状は 総務文教厚生委員会

1月、東京財団の三原氏を招き、「介護保険と基礎自治体」というテーマで講義を受けた。

一般的に、議会は高齢者福祉や介護保険制度への理解が不十分という指摘がある。特に大刀洗町は介護保険が福岡県広域連合に加盟しており、単独で運営している自治体ではないため遠い存在として見られがちである。また、高齢者福祉も省庁によるタテ割りや業界ごとの競合で横の連携がうまくとれておらず、福祉を横断的に見守る部署や医師の存在が今後は不可欠になる。介護予防に効果을 上げていく自治体では



### 図書館充実への提言を提出

大刀洗町の図書館が改修を計画していることと、委員会では武雄、伊万里、小郡の各図書館を調査し、住民に寄り添う図書館のあり方について提言をまとめ、町長と教育長に提出しました。

中央公民館や健康センター、校区センターなどと連携しながら、住民の生涯学習の核となる図書館をと提案しています。

# 声

## 議会傍聴の声



議場が改修され、明るくなってよかった。

質問に関する資料が傍聴席にも配布され、分かりやすかった。

下調べをきちんとしている質問であれば聞きこたえがある。

ダラダラと長い質問はやめてほしい。

興味のある議題があればまた傍聴したい。

ふだん気がつかなかった問題点を確認でき、町の現状を知ることができた。

3月議会は17名の方に傍聴いただきました。



町民の

声

# ごみ袋の見直しを



富多

## 四ヶ所志乃さん

私が大刀洗に嫁に来てからはや12年。当時1歳

だった長男はびかびかの中学1年生になりました。最初は戸惑うばかりだった大刀洗暮らしですが、今となつては主人のほうで婿では？と言われるほど馴染んでいます。

そんな風に馴染むことができたのは、長男はじめ、次男、三男と次々に生まれた子どもたちのおかげに他なりません。

子どもたちを通して、保育園、小学校、地域の方や、ボランティアの方など、自分と社会とのつながりの輪が広がっていったような気がして

ます。

毎日が嵐のように過ぎ去るばかりで、たまには自分の時間がほしい！と思うことも多々あります。いつか子どもたちが巣立ったときにママ友とお茶でもしながら、「あの頃は充実してたよね。」とつぶやく日を夢見て日々奮闘しています。

ところで、大刀洗町に引っ越してきてびっくりしたことの一つはゴミ袋の値段です。以前に住んでいたところの2倍以上もしたからです。ゴミを減らす努力をするには確かにモチベーションの上

がる値段ではありません

が、一家の財布を預かる主婦には大打撃です。他にも不燃ゴミを入れる袋を何種類も購入しなくてはならないので、もう少しお財布に優しい金額だといいなと思います。また、ビンなどの収集は月に1回ですが、あまりたまらなかつたり、あの大さきいっぱいに入れようとすると重くて運べなかつたりするのです。もう少し使い勝手がよくなる方法をぜひ検討していただけるとありがたいと思います。

減らす努力をするには確かにモチベーションの上

## 議会を傍聴しませんか



議会報告会のチラシ用に、全員で集合写真を撮りました。

6月議会  
6月11日開会

一般質問は  
**6月14日(土)**  
(いずれも予定です)

どなたでも自由に傍聴できます。

お問い合わせ  
☎77-4112(議会事務局)

大刀洗町議会ホームページ

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

### 編集後記

今年は何の開花も早く、いっそうきれいに映えたようです。今号がお手元に届く頃には、野山も緑に衣替えして爽やかな季節になっていることでしょう。

議会だよりも、一人でも多くの町民の方に手にとってもらいたいと誌面改善に努力しています。広報委員も今年度も一生懸命がんばりますのでよろしくお願いします。  
(森田)

### 議会報発行特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 平山 賢治 |
| 副委員長 | 林 威範  |
| 委員   | 平田 信将 |
| 委員   | 後藤 晴一 |
| 委員   | 森田 勝典 |
| 議長   | 長野 正明 |



【表紙の写真】大堰小の新1年生です。教室でも元気いっぱい！